

コラム 神々の盾に 平和って何か 考えてみる 砕かれた、漁船。

イーゼスというのはギリシャ神話に登場する最高神ゼウスが、娘アテナに与えた、あらゆる邪悪を払う盾の名を英語読みしたものです。

常時200以上の航空機を探知し同時に10目標以上と交戦できる装備はまるで神々の楯のようだと言うことでそれをイーゼスシステムとよび、それを搭載する戦闘艦をイーゼス艦といいます。

この1400億円も投じて造られた最新の護衛艦である「あたご」が漁船に衝突して粉々に砕いたのは、自動操舵のまま漁船で混雑する海域を突っ切るという無謀の結果で、国民の生命と財産を守るためにあるとされる自衛隊の理念とは真逆のものでした。

しかも、事故・事件が起こったならば本来海上保安庁の捜査を待つべきところなのにもかかわらず、行方不明となった吉清治夫さんと長男哲大さんの捜索活動にあたってははずのヘリコプターで、あたご航海長を防衛省に移送し事情聴取していたという事実も発覚しました。今国会では隠蔽工作の疑いなどで、石破防衛大臣の進退問題に発展していますが、この事実の持つ問題の大きさは“隠蔽”ということだけではありません。

軍隊という組織ならば軍人を取り締まるのは憲兵のような軍内部の警察機構ということになりますが、日本国憲法は軍隊の保有を禁じていて自衛隊は軍では無いという説明がされていますので、自衛官の犯罪や事故を取り締まり捜査するのは海上であれば海上保安庁の管轄となるはずですが、しかし、警察権力を無視した今回の行動は犯罪行為と言えるもので、このような判断がなされたのは防衛庁から防衛省に格上げされたことなどで、すでに“国軍”となったような錯覚があるからでは無いのかと疑わざるをえません。私達はまだ一度も自衛隊を国軍にし、この国が戦争の出来る国にするなどという判断は一度もしていない。

そのことを防衛省の幹部達にもう一度思い出させなければならぬ時期に、今あるのだと思います。

1 沖縄・辺野古へ行こう!

まずは飛行機に乗って、
沖縄の那覇空港へ行こう! (⇒2時間)

そして、空港からモノレールに乗り、『旭橋』駅まで行こう! (⇒11分)

次は、『旭橋』駅から歩いてすぐの那覇バスターミナルに行き、そこから「沖縄バス」の路線バス(77系統)に乗り、「辺野古」バス停まで行こう! (⇒2時間20分)

「辺野古」バス停から座り込みテント村(命を守る会)までは徒歩10分。道順はこちらのサイトで http://www.geocities.jp/okinawa_henoko/ (辺野古を楽しくする会)

辺野古では毎日座り込みが行われています。
基地建設を止めるために、皆さんもぜひ
座り込みに参加してください!

2 座り込みを続ける皆さんへの カンパのお願い

現在も辺野古では、連日、陸上での座り込み、海上での阻止行動が続けられています。「沿岸案」を絶対に阻止するための継続したカンパが必要です。

何卒、御協力をお願いいたします。(カンパ額、累積合計2,901,776円 これらのカンパは、●ヘリ基地反対協議会●命を守る会へ送っています。みなさんの御協力に心から感謝いたします。)

郵便振替口座

00960-6-77258

加入者名：辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動

3 大阪で私達と一緒に行動して下さい。

●私達は毎週土曜日の15:30~17:00まで、JR大阪駅周辺で街頭行動を行っています。●月1回この行動を持続、発展していく為のミーティングをしています。●ポーリング調査の即時中止と基地建設の白紙撤回を求める署名にご協力ください。署名用紙は大阪行動のホームページよりダウンロードできます。(署名の累計は30,828筆)

4 思い思いに出来ることは きっとたくさんあります。

上にあげたこと以外にも、アイデア次第で出来ることはいくらかもあると思います。基地建設を止めたいという思いに立ったなら、それぞれに行動し、また街頭に立つ私達にご相談ください。ともに基地の無い平和な世界をつくりましょう。



あなたは米軍基地が
必要だと思えますか?
年間二千件を超える
事件・事故はいらないと
思いませんか?

辺野古に基地を
絶対つくらせない!
大阪行動

<http://www.geocities.jp/osakakoudou/>